

令和7年度 第4回 U18大阪バスケットボールリーグ戦大会

大会要項

1. 目的 リーグ戦により一定の試合数を確保し、拮抗した対戦を増やすことで、バスケットボールの普及および選手の育成、チームの強化を促す。
2. 主催 (公財)日本バスケットボール協会
3. 主管 (一財)大阪府バスケットボール協会
4. 後援 (公財)安藤スポーツ・食文化振興財団 ※BLに限る
5. 特別協賛 日清食品株式会社 ※BLに限る
6. 開催時期
【大阪∞リーグ】(旧1部)
2025年 8月 8日(金) 説明会
8月17日(日) 予選リーグ1日目
8月23日(土) 予選リーグ2日目
11月24日(月) 予選リーグ最終日
11月30日(日) 順位決定リーグ1日目
12月 7日(日) 順位決定リーグ最終日
【スプレッドリーグ(1部、2部、3部、4部)】(旧2部以下)
2025年 8月 7日(木) 予選説明会
予選リーグ：予選説明会以降から11月3日(月)まで
2025年 11月 7日(金) 順位決定戦説明会
順位決定戦：順位決定戦説明会から2026年3月1日(日)まで
7. 会場 各高等学校体育館
8. チーム数 【大阪∞リーグ】男子8チーム、女子8チーム 計16チーム
【スプレッドリーグ1部】男子16チーム、女子16チーム 計32チーム
【スプレッドリーグ2部】男子32チーム、女子32チーム 計64チーム
【スプレッドリーグ3部】男子32チーム、女子32チーム 計64チーム
【スプレッドリーグ4部】上限は定めない
9. 選出基準 令和6年度 第3回U18大阪バスケットボールリーグ戦大会の結果により選出する。
初エントリーや隔年参加は、最下部リーグより参戦する。※本要項第27条(5)参照

10. 大会方式 【大阪∞リーグ】

予選リーグ：Aグループ(4チーム)、Bグループ(4チーム)でそれぞれ総当たり戦をおこなう。

順位決定戦：各グループ1位2位を上位グループ、3位4位を下位グループとし、予選リーグとは別グループと対戦する。(例：A1はB1とB2と対戦する)

試合の総数：1チーム5試合。

【スプレッドリーグ1部】

予選リーグ：Aグループ(4チーム)、Bグループ(4チーム)、Cグループ(4チーム)、Dグループ(4チーム)でそれぞれ総当たり戦をおこなう。

順位決定戦：各グループ1位2位を上位グループ(1グループ4チーム、2グループ)、3位4位を下位グループ(1グループ4チーム、2グループ)とし、それぞれ総当たり戦をおこなう。

試合の総数：1チーム6試合。

【スプレッドリーグ2部、3部、4部】

予選リーグ：Aグループ(4チーム)、Bグループ(4チーム)、Cグループ(4チーム)、Dグループ(4チーム)、Eグループ(4チーム)、Fグループ(4チーム)、Gグループ(4チーム)、Hグループ(4チーム)でそれぞれ総当たり戦をおこなう。

順位決定戦：各グループ1位2位を上位グループ(1グループ4チーム、4グループ)、3位4位を下位グループ(1グループ4チーム、4グループ)とし、それぞれ総当たり戦をおこなう。

試合の総数：1チーム6試合。

- ## 11. 参加資格
- (1) 2025年度において(一財)大阪府バスケットボール協会を経て、(公財)日本バスケットボール協会が定めるU18カテゴリーに加盟されたチーム及び登録された競技者であること。
 - (2) 競技者の年齢は、「高校」及び「高専」のチームにおいては、2006年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。「Bユース」及び「クラブ」のチームにおいては、2025年4月1日時点で12歳以上18歳未満であること。なお出場とは、大会参加申込や試合のエントリーではなく、実際の試合出場を指す。
 - (3) (一財)大阪府バスケットボール協会U18部会が定める期日までに参加申込を完了した競技者のみが、試合における競技資格をもつ。本大会に参加申込(大会エントリー)をした選手が本大会期間中に移籍をした場合、移籍先チームでの出場は認められない。但し、一家転住等やむを得ない場合は、(一財)大阪府バスケットボール協会U18部会の許可があればこの限りではない。
 - (4) ベンチで指揮するものは、原則JBA公認D級コーチ以上であること。
 - (5) 参加チームは、本競技会に参加するに当たりチームの責任者を定めること。チーム

責任者は、チームが大会に参加するに当たる手続きや、試合時におけるチームの最終責任者として対応できる者とする（コーチ、アシスタント・コーチ等の役割と重複することは可）。

- (6) 参加チームは、本競技会に参加するに当たり、原則 D 級以上のライセンス保有者 1 名以上の帯同審判を有すること（選手やスタッフと兼任も可）。
- (7) 「高校」及び「高専」のチームにおいては、①部員不足に伴う合同チーム（詳細は全国高体連が定める「競技部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」と全国高体連バスケットボール専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」と同様とする）。②統廃合対象校による合同チーム（統廃合完了前の 2 年間に限る）の大会参加を認める。尚、混成チームは認めない。
- (8) 大会エントリーする個人（選手、スタッフ等）は JBA の基本規程、倫理規程またはこれに付随する諸規程等を遵守すること。違反行為等が発覚した場合は、参加資格を認めない場合がある。

- 1 2. 競技規則**
- (1) 2025 バスケットボール競技規則（official Basketball Rules 2024）による。
 - (2) ユニフォームは、2020 年 1 月 1 日時点の(公財)日本バスケットボール協会ユニフォーム規則による。但し、スポンサー名を入れる場合は、名称や図柄等について未成年が着用するにふさわしいものとし、その可否は事前に JBA へ提出し、許可を得ること。なお、B.LEAGUE クラブ U18 チームについては B.LEAGUE のユニフォーム要項に準ずる。ユニフォームの番号は、0、00 及び 1 から 99 までとする。また、アンダーガーマント・サポーターは(公財)日本バスケットボール協会の定める規程による。各チームは濃色・淡色の各ユニフォームを用意し、濃淡同番号とする。その他、身につけるものは競技規則に準ずる。
 - (3) 本大会は、選手が身につけるウォームアップスーツ、セカンドリーシャツにおいてもスポンサー名を入れることを認める。ユニフォーム同様、スポンサー名等の確認と着用可否は事前に JBA へ提出し、許可を得ること。ウォームアップスーツ、セカンドリーシャツへスポンサー名を入れる場合は、以下の通りとする。
 - ①ウォームアップスーツ上着腹部：2 か所表示でき、各 1 社に限る。サイズは各 200 cm²以下とする。ただし、4 か所表示とし、サイズを各 100 cm²以下として各 1 社にすることができる。
 - ②ウォームアップスーツ上着袖部：左右各 1 か所表示でき、各 1 社に限る。サイズは各 50 cm²以下とする。
 - ③ウォームアップスーツ上着背面：4 か所表示でき、各 1 社に限る。サイズは各 200 cm²以下とする。
 - ④ウォームアップスーツパンツ前面大腿部：左右各 2 か所表示でき、各 1 社に限る。サイズは各 80 cm²以下とする。
 - ⑤ウォームアップスーツパンツ背面大腿部：左右各 2 か所表示でき、各 1 社に限る。サイズは各 80 cm²以下とする。

- ⑥セカンドリーシャツ腹部：2か所表示でき、各1社に限る。サイズは各200㎢以下とする。
 - ⑦セカンドリーシャツ袖部：左右各1か所表示でき、各1社に限る。サイズは各50㎢以下とする。
 - ⑧セカンドリーシャツ背面：4か所表示でき、各1社に限る。サイズは各200㎢以下とする。
- (4) 本要項第12条(2)(3)においては、別途定める広告主の業種に関する制限に準ずるとともに、事前に所定の「広告提出申請書」(別紙)をJBAに届け出なければならない。
- (5) 大会使用球は、株式会社モルテン製 男子・B7G5000、女子・B6G5000を使用することが望ましい。

13. 大会エントリー/ゲームエントリー

(1) 大会エントリー

本大会に大会エントリーできる選手は、「第80回大阪高等学校総合体育大会バスケットボール大会大阪府予選(大阪高体連主催)」閉会までに出場するチームでTeamJBA(U18カテゴリー)に登録されている者とする。参加申込人数の上限は設けない。

(2) ゲームエントリー

ゲームエントリーできる人数は23名までとし、試合当日(1試合目の試合開始30分前、又は前の試合のハーフタイム)の受付時まで各会場校へ提出すること。ゲームエントリーは、コーチ1名、アシスタント・コーチ1名、マネージャー2名以内、スタッフ2名以内、選手18名以内、合計23名以内とする。

「Bユース」及び「クラブ」チームにおいては、U18カテゴリー登録・移籍運用細則第5条(3)に定める通り、2024年4月1日時点で15歳未満の競技者は、1チームの上限を2人とする。

外国籍選手の人数はゲームエントリー18名の内2名を上限とし、コート内でプレーできる選手は1名とする。

14. 大会参加資格の別途に定める規程

- (1) 本大会の目的を理解し、それを尊重すること。
- (2) JBAが定める規程等を厳守し、本大会の大会要項の事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- (3) 大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
- (4) 試合時には原則トレーナーが帯同していること。
- (5) 大会参加にあたって、チーム母体(「高校」及び「高専」のチームにおいては学校長、「Bユース」及び「クラブ」においては、チーム代表責任者)の同意を得られ

ていること。

15. 引率 出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は、チーム母体（「高校」及び「高専」のチームにおいては学校長、「Bユース」及び「クラブ」のチームにおいてはチーム代表責任者）が認める者とし、選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする（コーチ、アシスタント・コーチ、マネージャー、スタッフの役割と重複することは可）。

16. 参加料金 【大阪∞リーグ】 15,000円
【スプレッドリーグ】 5,000円

17. 参加申込 令和7年 4月2日（水）～ 6月14日（土）
Team JBA よりチーム責任者が申し込む。
申込時に、必ず連絡がつくメールアドレスを登録すること。
複数チームの申し込みについて、Bチームは、本要項第30条 競技へ、メールで申し込みをおこなう。その後、返信メールにて参加費用等の説明を受け、手続きを進める。

18. 大会運営 (一財)大阪府バスケットボール協会 U18部会と参加チームが協働のうえ、今大会を運営する。

19. 順位決定方法

(1) 【大阪∞リーグ】

男子：順位決定戦において、上位下位より1位から8位までを決定する。

女子：順位決定戦において、上位下位より1位から8位までを決定する。

【スプレッドリーグ】

1部：順位決定戦において、上位下位より1位から16位までを決定する。

2部：順位決定戦において、上位下位より1位から32位までを決定する。

3部：順位決定戦において、上位下位より1位から32位までを決定する。

4部：順位決定戦において、上位下位より1位からそれぞれ順位を決定する。

(2) チームの順位は勝敗記録によって決定されなければならない。各ゲームに勝ったチームに勝ち点2、各ゲームに負けたチームに勝ち点1（ゲームの途中終了を含む）、各ゲームの没収によって負けたチームに勝ち点0が与えられる。

(3) 全ゲームの勝敗記録が2チーム以上で同じ場合、次の順序で更なる基準が適用される。

① 当該チームの対戦での得失点差の大きい方

② 当該チームの対戦での得点数の大きい方

③ 全試合の得失点

(4) これらの基準によっても順位が決定できない場合は、抽選によって最終順位を決定する。抽選は(一財)大阪府バスケットボール協会 U18部会による責任抽選とする。

※試合が実施されなかった場合の順位決定方法については、(一財)大阪府バスケットボール協会 U18部会で別途定める。

- 20. 表彰** 【大阪∞リーグ】男女とも優勝、準優勝、3位チームを表彰する。
【スプレッドリーグ】男女とも順位決定戦(上位)の1位チームを表彰する。

21. 運営会議 必要に応じて実施する。

22. 参加上の注意事項

競技中の疾病・障害などの応急処置は開催地でおこなうが、その後の責任は負わない。
なお、参加者は健康保険証を持参すること。

23. 個人情報及び肖像権等の取り扱いに関して

テレビ・ラジオ・インターネット配信等の放送配信権、スポンサー等に関する権利・義務、競技者、指導者および本大会関係者の肖像がもつ財産的価値の排他的権利等、本大会におけるすべての権益は、将来にわたって JBA ならびに(一財)大阪府バスケットボール協会に帰属し、それを管理する。また、大会参加選手は登録チームを通じて、定めの日までに提出する「個人情報及び肖像権等の取り扱いに関する同意書」を以て、以下の事項の扱いに関して保護者も含めて無償にて同意したものとみなす。

- (1) 出場チームや選手に関する情報(個人情報含む)や、大会前後および大会期間中に撮影された写真や映像(対象として選手・応援者個人の肖像や横断幕等の制作物等を含む)は、主催者により厳密な管理/許諾の下、競技記録情報の作成および提供、広報宣伝活動、テレビ放送・インターネット配信、大会公式サイト、大会公式プログラム、場内での大型映像装置による放映、事前事後企画等で使用するほか、主催者が承認したメディアやパートナー企業等への情報提供や取材活動により、各種媒体を通じ公開されることや、映像作品をはじめとした各種の販売物等で使用される場合がある。また公開された情報については、大会終了後も記録やアーカイブを目的に公開を継続し、主催者が承認する第三者が行う DVD 制作・販売・動画配信等にて二次使用し、公開される場合もある。
- (2) 主催者は取得した個人情報を上記目的以外に使用しない。
- (3) 原則として個人・チームの都合による公開情報の削除は対応しないものとする。特段の事情により公開情報等の削除対応を希望する場合には、情報提供者であるチームより(一財)大阪府バスケットボール協会大会事務局へ連絡し、関係各所において協議し、最終的には(一財)大阪府バスケットボール協会 U18 部会の判断にて対応を決定する。

24. 試合日程の変更または試合の没収に関して

試合日程の中止及び変更または没収等の判断は、(一財)大阪府バスケットボール協会 U18 部会で決定する。

(1) 試合日時中止及び変更について

① 予定された試合日時の前日までに、以下の条件に当てはまる場合、試合日程の中止及び変更を判断する。

(ア) チーム母体(「高校」及び「高専」のチームにおいては、学校長、「B ユース」及び「クラブ」のチームにおいては、チーム代表責任者)がチームの本大会出場を

停止した場合。

(イ) 悪天候や地震等の天変地異、公共交通機関の不通や遅延、交通事情による道路の渋滞等、やむを得ない事由により、ゲームエントリーが5人以下の場合。

② 予定された試合日時の当日に、以下の条件に当てはまる場合、試合日程の中止及び変更を判断する。

(ア) 悪天候や地震等の天変地異、公共交通機関の不通や遅延、交通事情による道路の渋滞等、やむを得ない事由により、ゲームエントリーが5人以下の場合。

(2) 試合の没収について

① 以下の条件に当てはまる場合、試合の没収を判断する。

(ア) 本要項第11条(8)に抵触する事由を(一財)大阪府バスケットボール協会U18部会が認めた場合。

25. その他

(1) 大会選出以降にJBAの基本規程、倫理規定またはこれに付随する諸規程に違反した場合は、裁定委員会等の判断とは別に、(一財)大阪府バスケットボール協会U18部会より当該者への本大会出場停止を科することが出来る。

(2) 本要項および大会関連書類に定めのない事象が発生した場合においては、関係各所において協議し、最終的には(一財)大阪府バスケットボール協会U18部会の判断にてこれを決定する。

26. 審判

【大阪∞リーグ】

(一財)大阪府バスケットボール協会U18部会より、割り当てをおこない派遣する。

【スプレッドリーグ】

帯同審判等により各グループで運営する。

27. 特記事項

(1) 令和7年度より、「1部リーグ(強化層)」の名称を「大阪∞(エイト)リーグ」とする。※以下、このように表記する。

(2) 令和7年度より、「2部リーグ以下(普及層)」の名称を以下のようにする。

「2部リーグ」を「スプレッドリーグ1部」、「3部リーグ」を「スプレッドリーグ2部」、「4部リーグ」を「スプレッドリーグ3部」とする。※以下、このように表記する。

(3) 前回大会より辞退したチームがあった場合、当該リーグへの昇格及び補充は次点にあるチームの順位決定リーグの着順、または順位決定戦の総得失点数により優先順位を決める。

(4) 次年度への昇格と降格に関しては以下のチーム数が自動的におこなわれる。

大阪∞下位2チーム(7位8位)⇒1部上位2チーム(順位決定戦各上位グループ1位)

1部下位4チーム(各下位グループ4位)⇒2部上位4チーム(各上位グループ1位)

2部下位4チーム(各下位グループ4位)⇒3部上位4チーム(各上位グループ1位)

3部下位4チーム(各下位グループ4位)⇒4部上位4チーム(各上位グループ1位)

(5) 複数チーム規程

(ア) 原則、1団体より2チーム(A・B)参加することができる。前回大会に参加していないチームは3部又は4部から参入する。

- (イ) AチームとBチームなどの選手移動は大会期間中できない。
- (ウ) 原則、AチームとBチームのスタッフは別の方が望ましい。
- (エ) 同一リーグに同団体のAチームとBチームなどは所属できない。
- (オ) トップリーグおよびブロックリーグに出場するチームのBチームは、大阪∞リーグへ参入される。ただし上記(エ)の可能性がある場合等はその限りではない。
- (カ) トップリーグおよびブロックリーグに参入するチームは、大阪U18バスケットボールリーグ戦大会には参入できない。

28. 令和7年度 第1回ブロックリーグ参入戦関連

- (1) ①令和6年度 第3回U18大阪バスケットボールリーグ戦大会の戦績において1部リーグに所属していた上位8チームとトップリーグならびに近畿ブロックリーグ出場チームを対象とする。
 - ②第80回大阪高等学校総合体育大会バスケットボール大会(大阪高体連主催)における順位を、第1回ブロックリーグ参入戦の代替として適用する。
- (2) 近畿ブロックリーグの廃止に伴い、ブロックリーグ参入戦およびブロックリーグの設立、ならびにトップリーグ参入方法変更に際して、大阪U18バスケットボールリーグ戦大会の参入方法を、昨年度からの引継ぎ事項として以下の①②のようにする。
 - ①昨年度において、トップリーグおよび近畿ブロックリーグに参入していたチームが大阪U18バスケットボールリーグ戦大会に参入する場合は「大阪∞リーグ」とする。
 - ②ブロックリーグ参入戦の結果により、昇格・降格するチームがある場合は、前年度の順位決定戦の順位、または順位決定戦グループリーグ総得失点数により決定する。それにともない、1部以下も同じ条件で昇格・降格するチームを決定する。
- (3) ブロックリーグの登録チーム数上位9府県枠の1枠は「Bユース枠」とする。ただし、Bユースが「大阪∞リーグ」に参入していない場合は(1)を適用する。
- (4) 令和7年度 ブロックリーグ グループ割当

※大阪総体の戦績において、高い順に大阪①・大阪②と割り当てる。

男子：都道府県枠 1枠(適用あり)

登録チーム数上位9府県枠 1枠(適用あり)

近畿ブロックリーグ優勝枠 1枠(適用なし) 計2枠 適用される。

グループE：滋賀県① 京都府② 大阪府② 兵庫県② 奈良県① 和歌山県① 愛知県② 高知県①
--

グループH：福岡県② 佐賀県① 長崎県① 宮崎県① 鹿児島県① 沖縄県② 大阪府① 鳥取県①
--

出場権利：阪南大高 近大附属 大阪桐蔭 大塚 関大北陽 金光藤蔭 大阪学院 箕面自由 大阪

女子：都道府県枠 1枠(適用あり)

登録チーム数上位9府県枠 1枠(適用あり)

近畿ブロックリーグ優勝枠 1 枠（適用なし） 計 2 枠 適用される。

グループ E : 滋賀県① 京都府① 大阪府② 兵庫県③ 奈良県① 和歌山県① 愛知県② 鳥取県①
グループ H : 福岡県③ 佐賀県① 熊本県① 大分県① 鹿児島県① 沖縄県① 大阪府① 高知県①
出場権利 : 薫英女学院 大阪桐蔭 樟蔭 関大一高 好文 四條畷学園 大塚 明浄学院 金光藤蔭

29. 令和8年度 第2回ブロックリーグ参入戦関連

- (1) ①令和7年度 第4回 U18 大阪バスケットボールリーグ戦大会の戦績において1部リーグに所属していた8チームとトップリーグならびにブロックリーグ出場チームを対象とする。
- ②※第81回大阪高等学校総合体育大会バスケットボール大会(大阪高体連主催)における順位を、第2回ブロックリーグ参入戦の代替として適用する。
- ※第81回大阪高等学校総合体育大会バスケットボール大会(大阪高体連主催)が、適用できるか未定。
- (2) 近畿ブロックリーグの廃止に伴い、ブロックリーグ参入戦およびブロックリーグの設立、ならびにトップリーグ参入方法変更之际して、大阪 U18 バスケットボールリーグ戦大会の参入方法を、昨年度からの引継ぎ事項として以下の①②のようにする。
- ①今年度において、トップリーグおよびブロックリーグに参入していたチームが次年度の大阪 U18 バスケットボールリーグ戦大会に参入する場合は「大阪∞リーグ」とする。
- ②ブロックリーグ参入戦の結果により、昇格・降格するチームがある場合は、今年度の順位決定戦の順位、または順位決定戦グループリーグ総得失点数により決定する。それにともない、1部以下も同じ条件で昇格・降格するチームを決定する。
- (3) ブロックリーグの登録チーム数上位9府県枠の1枠は「B ユース枠」とする。ただし、B ユースが「大阪∞リーグ」に参入していない場合は(1)を適用する。
- (4) 令和8年度 ブロックリーグ グループ割当
- ※大阪総体の戦績において、高い順に大阪①・大阪②と割り当てる。

男子 : 都道府県枠 1 枠 (適用あり)

登録チーム数上位9府県枠 1 枠 (適用未定)

ブロックリーグ優勝枠 1 枠 (適用未定) 計 3 枠(最大数)予定

グループ未定 :

グループ未定 :

グループ未定 :

出場権利 : 阪南大高 近大附属 大阪桐蔭 大塚 関大北陽 金光藤蔭 大阪学院 箕面自由 大阪

女子 : 都道府県枠 1 枠 (適用あり)

登録チーム数上位9府県枠 1 枠 (適用未定)

ブロックリーグ優勝枠 1 枠 (適用未定) 計 3 枠(最大数)予定

グループ未定：
グループ未定：
グループ未定：
出場権利：薫英女学院 大阪桐蔭 樟蔭 関大一高 好文学園 四條畷学園 大塚 明浄学院 金光藤蔭

30. 各部署連絡先

- ◇競技：【大阪∞リーグ】【スプレッドリーグ1部、2部、3部、4部】【BL】
 [試合日程等運営全般] 大阪府立大冠高等学校 佐敷 慎也
 [B チーム受付] T-SajikiShin@medu.pref-osaka.ed.jp
- ◇総務：【大阪∞リーグ】【スプレッドリーグ1部、2部、3部、4部】【BL】
 [JBA 登録] 大阪府立清水谷高等学校 矢野 友士
 [メール案内] T-YanoYuji@medu.pref-osaka.ed.jp
- ◇財務：【大阪∞リーグ】【スプレッドリーグ2部】
 [運営費用] 大阪府立泉尾工業高等学校 菅 勝揮
 [領収用紙提出先] T-SugaK@medu.pref-osaka.ed.jp
- 【スプレッドリーグ1部】
 [運営費用] 大阪府立山田高等学校 中武 和博
 [領収用紙提出先] T-NakatakeK@medu.pref-osaka.ed.jp
- 【スプレッドリーグ3部】
 [運営費用] 大阪府立佐野高等学校 柴田 至
 [領収用紙提出先] T-ShibataI1234@medu.pref-osaka.ed.jp
- ◇審判：【大阪∞リーグ】【BL】
 [審判割当] 大阪府立市岡高等学校 大倉 哲也
2239zucs@jcom.zaq.ne.jp
- ◇広報：【大阪∞リーグ】【スプレッドリーグ1部、2部、3部】
 [スコアシート提出先] 大阪府立鳳高等学校 福塚 祥貴
T-FukutsukaYoshi@medu.pref-osaka.ed.jp
- 【大阪∞リーグ】
 [HP 掲載] 大阪府立泉大津高等学校 林 拓志
 [記録提出先] T-HayashiTa@medu.pref-osaka.ed.jp

【スプレッドリーグ1部、男子】

[HP 掲載] 大阪府立花園高等学校 岡田 卓巳
[記録提出先] T-OkadaTakumi@medu.pref-osaka.ed.jp

【スプレッドリーグ1部、女子】

[HP 掲載] 大阪府立箕面東高等学校 早坂 勇亮
[記録提出先] T-HayasakaY@medu.pref-osaka.ed.jp

【スプレッドリーグ2部、男子】

[HP 掲載] 大阪府立布施高等学校 岡本 虹穂
[記録提出先] T-okamotoni@e.osakamanabi.jp

【スプレッドリーグ2部、女子】

[HP 掲載] 樟蔭高等学校 山盛 俊和
[記録提出先] yamamori.toshikazu@osaka-shoin.ac.jp

【スプレッドリーグ3部、男子】

[HP 掲載] 大阪府立今宮高等学校 平澤 泰樹
[記録提出先] T-HirasawaH2244@medu.pref-osaka.ed.jp